

柏ビレジ自治会便り

2011年4月号

柏ビレジ・ニュース

2011年4月10日
柏ビレジ自治会発行
自治会事務局(自治会館)
TEL 04-7132-1925
FAX 04-7132-1965

柏ビレジ

柏市都市景観賞

を受賞!

美しい・私たちの街と暮らしを・守る



このたびの東日本大震災により被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。
※柏ビレジ自治会からも、義援金を日本赤十字社へ送りしました。(関連記事は裏面に)

4月17日(日)午後1時～ 花野井小にて 第30回柏ビレジ自治会定期総会開催

「柏市都市景観賞」は市民の景観意識を高め、より快適で魅力のある都市景観づくりを進めるため、都市景観形成に寄与していると認められる建築物、工作物、広告物、自然景観などを表彰し、「ふるさと柏」のより優れた景観を未来の子供たちへ共有の財産として引き継ごうという目的で制定されています。平成17年に始まって今年が6回目、今まで「柏高島屋ステーションモール」、「旧吉田邸」や、「原瀬邸」、「酒巻邸」、「妙蓮寺白壁通り」、「百年桜に見守られて遊ぶ子供たち」などが表彰されています。

去る2月22日、柏市役所・市長室にて柏ビレジを代表して押田自治会長が表彰状と記念品を授与されました。今回柏ビレジと一緒に表彰されたのは「ハスの群生地から望む手賀大橋」。「柏ビレジの街全体」という形での景観が表彰されるのは初めて、それだけ柏ビレジが際立って優れた景観を維持していることの証左と言えるでしょう。アイビーとレンガで統一され、緑の多い街全体の落ち着いた住宅地は、住民の景観維持への努力はもちろん、街路樹、緑道・緑地の樹木、各住居のシンボルツリーや樹木を見守り、フラワーポットの管理などを行なっている「緑地協定代表委員会」、アンテナの無い街づくりの「共視聴施設管理組合」、各戸170㎡以上の敷地面積を維持し住居の高さ制限、斜線制限等を守る「建築協定運営委員会」や自治会などの長年の活動の結実であり、今回の表彰は住民全員の誇りと言えるでしょう。また、柏ビレジの計画、建築施工を担当した東急不動産とその関連会社も同時に表彰されました。

ただ、街の歴史はすでに30年を越え、建替えや大修理を迎える転換期にあり、将来を見据えた今後のさらなる努力と活動が望まれると思います。



「はなみずき」5周年を祝う!!

3月15日(火)

ビレジ住民の交流の場として大切な役割を担ってきた「はなみずき」(ショッピングモール内)が、今年の3月で無事5周年を迎えることとなり、運営をささえてきた谷川代表、ボランティアの皆さんを中心に、関係者の方々も集まり、お祝いの会が開かれました。これを機に入口のレイアウトや、HPも一新。ビレジの高齢化に合わせて、今後の住民の活発な交流を目指してより一層の発展を願いました。

写真左上 花野井小学校作品展
左下 田中小学校作品展



「はなみずき」ホームページがリニューアル・オープン!
2011年3月16日

新ホームページのURL:
<http://www.hanamizuki-kv.com>



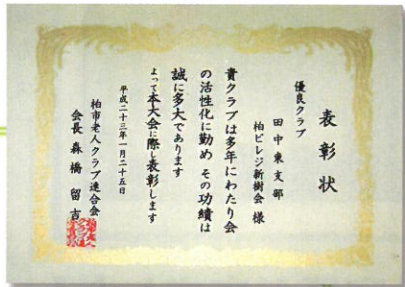
優秀クラブ賞 受賞!!

新樹会 1月25日(火)

毎年恒例となっている柏市老人クラブ連合会の年次大会が、今年もアミューゼ柏で開催され、市内のクラブ運営に尽力された多くの方々が表彰されました。

従来は個人表彰のみでしたが、本年度から優秀クラブの表彰が行われることになり、全121クラブの中から、8クラブの選抜の中に入った柏ビレジ新樹会が、名誉ある第1回優秀クラブとして受賞し、松本保治会長が壇上で表彰状を受け取りました。

表彰状には「多年にわたり会の活性化に努め、その功績は多大であります。」と記されているように、新樹会の創設以降、今日に至るリーダー諸氏のご尽力と、会員の皆様のご協力が今回の受賞につながったと思います。松本会長は「柏ビレジ在住の50歳以上の高齢者(シニア層)にとって、なくてはならない新樹会は、今や100名を超える会員を擁するシニアクラブとして着々と成長を続けています。これからも地域の皆様のお役にたつ新樹会として、一層の努力を傾注したい」とコメントされました。



青空に凧が舞い上がりました!

田中地区凧揚げ大会 1月30日(日)

今年も田中地区ふるさと協議会主催の凧揚げ大会が開かれ、各町会で作られた自慢の凧が大空に舞いました。ビレジでは子供会の皆さんが絵を描いた凧が、今年はふたつも参加。大人も子供と一緒に走って汗をかき、冬の寒さを忘れた一日でした。



東北地方太平洋沖地震発生!

柏ビレジ版 防災特集

3月11日午後、突然起きたM9という想定外の大きさの東北地方太平洋沖地震は、津波や原発事故などをさらに引き起こし、いつ何が起きるかわからない災害の怖さを私たちの脳裏に叩き込みました。幸いなことに柏ビレジでは、大きな被害はありませんでしたが数か所で、傾いた電信柱や道路の亀裂や隆起が起きたという報告が、防災部長よりありました。また、ビレジのショッピングモールの通路や店舗で被害があったということです。

一時より生活はずいぶん落ち着いてきましたが、残念なことに、まだまだ不安の元はなくなりそうもありません。余震が続けば次は自分の住む場所で大地震が起こるかもと思い、放射線量はレントゲンを撮るより低い値と何度聞いても、それを毎日浴びていて大丈夫なのかと気にし続けています。それらの不安をストレスに変えないためには、地震への**具体的な準備を怠らないこと**や**情報を冷静に判断する心**がけが大切です。今回の被災地の一日も早い復興を祈らずにいられますが、同時に大きな揺れを経験した私たちも、私たち自身を守るために引き続き心しておかなければならないことがたくさんあるように思います。以下のことは「阪神大震災の被災者からの知恵」をまとめました。このような情報はすでに何度も繰り返し皆さんの元に届いているかもしれませんが、他にもいい知恵があるかもしれません。何度でもご近所でお声を掛け合いませんか。

地震が起こる前にこれだけは用意しておこう!

- ・家具を固定する。棚の扉ストッパーをつける。寝室に背の高い家具を置かない。
- ・非常持ち出しとして準備した物、大切な物(財産リスト、連絡先など含む)は奥にしまわず、持ち出せるように玄関などに用意する。
- ・特に、バケツ、帽子や軍手、予備のメガネを忘れずに。現金(お札だけではなく小銭も用意)

地震が起こったらこれをしよう!

- ・強い揺れの時、まずは家具の下などに入って頭を守る。火を止めるのは動けるようになってから。
- ・割れたガラスなどから足を守るために屋内でもすぐに靴を履きに行く。
- ・水が出なくなる前にお風呂など、水をためる。
- ・家を離れるときはブレーカーを落とす。
- ・外に出るときは切れた電線と地割れに注意!

<p>1 その場にあわせて身の安全を守る</p>	<p>2 すばやく火の始末</p>	<p>3 戸を開けて、出口の確保</p>	<p>4 あわてて外に飛び出さない</p>
<p>5 非常持ち出し袋は出入口の近くに</p>	<p>大地震に備える 10か条</p>		<p>6 ブロック塀や崖地には近寄らない</p>
<p>7 正しい情報、落ち着いた行動</p>	<p>8 協力して地域の消火、救護活動を</p>	<p>9 秩序を守り、衛生に注意</p>	<p>10 避難は徒歩で、持ち物は最小限に</p>

がしわぼうさいマップ
この地図に関する問い合わせ先
柏市防災安全課 0476-7167-1115

田中地区
柏市消防局 7133-0119
柏市警察署 7148-0110

地震速報
わが家の避難場所

ぼうさいマップについて
このマップは、市民の皆さんが、自然災害からの被害を軽減し、災害発生時の避難や救助、防災活動などに役立てていただくためのものです。避難場所や避難の仕方は、普段から家族で話し合い、確かめておきましょう。

これだけは必ず用意を

1. 飲料水(確保、1人1日1リットル)
2. 懐中電灯(電池、懐中電灯、モバイル充電器)
3. 食糧(缶詰、乾パン、お菓子)
4. 現金(小銭)
5. 貴重品(現金、免許証、印鑑)
6. 薬(常備薬、処方箋)
7. 防寒着(冬)
8. 雨具(折りたたみ傘)
9. 衛生用品(トイレシート)
10. 家族の連絡先(住所、電話番号)

防災カード
柏市
家族みんなまで書きましょう

家族の連絡先 (家族・親戚・知人等)

氏名	住所	電話番号

家族の住所

氏名
住所
先住年月日 年 月 日生
血液型 A B O AB Rh + -
健康保険番号
健康保険資格番号
健康保険証の住所
電話番号

家族の住所

氏名
住所
先住年月日 年 月 日生
血液型 A B O AB Rh + -
健康保険番号
健康保険資格番号
健康保険証の住所
電話番号

家族の住所

氏名
住所
先住年月日 年 月 日生
血液型 A B O AB Rh + -
健康保険番号
健康保険資格番号
健康保険証の住所
電話番号

▲田中地区防災マップ
▲防災カードもあります

Q 柏ビレジの災害避難場所はどこですか?

▼第1支部～第7支部・第10支部 ⇒ 花野井小学校 ☎7133-8500

▼第8支部・第9支部 ⇒ 田中小学校 ☎7131-5719

柏市のオフィシャルウェブサイト <http://www.city.kashiwa.lg.jp>では、田中地区防災マップ、防災カードについては災害のページで、また、計画停電の地区の詳細や、生活情報についても見る事ができます。



起震車で震度7を体験!

避難・防災訓練 防災部2月20日(日)

当日70名ほどの参加者があって行われた避難訓練では、まず、各支部毎に所定の避難場所に集合し、無線にて人数確認したのち支部長誘導で、近隣公園に集まりました。その後、柏市西部消防署大室分署員の指導で、消火器による初期消火訓練。そして最後に起震車の体験試乗を全員ですることができました。

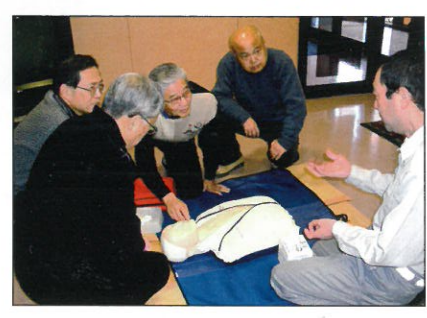
今後も防災訓練を実施していきますので大いに参加していただき、心構えを新たにしていきたいと思います。

柏消防署大室分署の救命隊による、AEDを使った救命講習会が自治会館にて開かれました。参加者は自治会役員を中心に住民代表など約20名。講習は午前9:00から3時間、ビデオによる説明や実技が中心で、終了後受講者には柏市消防局の「普通救命講習修了証」が授与されました。

日本は高齢化が急速に進んでおり、柏ビレジも例外ではありません。肉親や身近な人たちが心肺停止という緊急事態となる可能性は決して低くはありません。イザという時、居合わせた人が救命処置をした場合と救急車が来るまで何も出来なかった場合とでは救命の可能性が大きく違ってきます。最近ではAED(自動体外式除細動器)がかなり普及し、駅や公共の場に備え付けられています。救急車を呼んでから到着するまでの時間の平均は6分。「心肺蘇生法」の手順を経験しておく、この間に迅速で適切な対応ができます。しかし、この救命講習を受けている人は、人口40万人を越える柏市でも、今回の柏ビレジでの講習会終了者を含めてわずか12,173名とか。柏市消防局では、今後も積極的に講習会を開く方向とのこと。自治会としても出来るだけ多くの方が参加できる機会を作りたいと考えています。

救急救命講習会開催

防災部 3月5日(土)



移動交番が来ました!

防災部 新樹会 2月23日(水)

森田千葉県知事の発案でできた移動交番。柏にはまだ1台ですが、評判がいいことから、年内には25台に増え、活躍するそう。



イベント会場、お祭り、サッカーやお花見の会場で、スリやケンカなどの犯罪防止になるよう目立つ車体に。ブルーは太平洋を表すとか。

図書ボランティア便り

東北地方太平洋沖地震のため、本箱の一部が倒壊、破損しました。図書コーナーの整理が終わるまで、一時本の貸し出しを休止いたします。同時に、寄贈本の受付も休止いたします。

★東日本大震災 義援金について★

◆3月の自治会役員会にて承認されました柏ビレジ自治会からの義援金は、20万円を日本赤十字社へ振り込ませていただきました。ご協力をありがとうございました。

なお、自治会館には募金箱を用意し、募金活動を続けていきますので一層のご協力をお願いいたします。

去る1月27日(木)第4代自治会会長を務められました福井孝様のご逝去されました。福井様は自治会の法人化に尽力されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。